

平成22年3月期 第2四半期決算短信

平成21年10月22日

上場会社名 株式会社 アドミラルシステム

上場取引所 東

コード番号 2351 URL <http://www.asj.ad.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 丸山 治昭

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 管理本部長 (氏名) 青木 邦哲

四半期報告書提出予定日 平成21年11月10日

TEL 048-259-5111

配当支払開始予定日

(百万円未満切捨て)

1. 平成22年3月期第2四半期の連結業績(平成21年4月1日～平成21年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年3月期第2四半期	640	6.4	45	50.9	43	52.8	20	54.2
21年3月期第2四半期	601		92		92		44	

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年3月期第2四半期	317.09	
21年3月期第2四半期	655.72	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
22年3月期第2四半期	2,890		2,166	75.0			33,602.71	
21年3月期	2,924		2,188	74.8			33,903.21	

(参考) 自己資本 22年3月期第2四半期 2,166百万円 21年3月期 2,188百万円

2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年3月期		0.00		600.00	600.00
22年3月期		0.00			
22年3月期 (予想)				600.00	600.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

3. 平成22年3月期の連結業績予想(平成21年4月1日～平成22年3月31日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	1,350	7.8	110	29.9	110	31.3	52	35.8	806.16

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

新規 社 (社名) 除外 社 (社名)

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの

会計基準等の改正に伴う変更 有

以外の変更 無

(注)詳細は、3ページ[定性的情報・財務諸表等]4.その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	22年3月期第2四半期	72,535株	21年3月期	72,535株
-------------------	-------------	---------	--------	---------

期末自己株式数	22年3月期第2四半期	8,063株	21年3月期	7,992株
---------	-------------	--------	--------	--------

期中平均株式数(四半期連結累計期間)	22年3月期第2四半期	64,503株	21年3月期第2四半期	68,152株
--------------------	-------------	---------	-------------	---------

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

定性的情報・財務諸表等

1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間につきましては、既存サービスの強化等により、売上高につきましては前年同四半期比6.4%増となる640,227千円となりました。

しかしながら、連結子会社の業績が低調であったため、営業利益につきましては45,285千円(△50.9%)、経常利益は43,880千円(△52.8%)、四半期純利益は20,453千円(△54.2%)となりましたが、第2四半期連結累計期間における業績につきましては四半期純利益が予算を上回る等当初の予想の範囲で推移しております。

2. 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前期末と比較して大きく変動した資産は無く、前期末比34,120千円減の2,890,464千円となりました。負債につきましても、前期末比12,338千円減の724,030千円となりました。

純資産は、第2四半期純利益を計上いたしましたが、利益剰余金の配当及び自己株式の取得を行ったこと等から、前期末比21,781千円減となる2,166,433千円となり、自己資本比率は75.0%となりました。

3. 連結業績予想に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における業績につきましては、インターネットサーバサービス事業並びにデジタルコンテンツ事業におきまして業績予想と比較して順調に推移しており、平成21年5月15日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理

税金費用につきましては、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

完成工事高及び完成工事原価の計上基準の変更

第1四半期連結会計期間より、受注制作のソフトウェアに係る収益の計上基準について、「工事契約に関する会計基準」(企業会計基準第15号 平成19年12月27日)及び「工事契約に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第18号 平成19年12月27日)を適用しております。第1四半期連結会計期間に着手した請負契約から、当第2四半期連結会計期間末までの進捗部分について成果の確実性が認められる場合には工事進行基準(進捗率の見積りは原価比例法)を、その他の場合には工事完成基準を適用しております。

なお、この変更に伴う営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響はありません。

5. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,013,783	1,163,312
受取手形及び売掛金	21,051	21,422
商品及び製品	8,812	5,770
仕掛品	3,986	—
原材料及び貯蔵品	1,368	2,363
その他	58,380	109,153
貸倒引当金	△92	△82
流動資産合計	1,107,291	1,301,939
固定資産		
有形固定資産		
土地	646,749	646,749
建設仮勘定	380,165	220,586
その他(純額)	129,844	126,029
有形固定資産合計	1,156,759	993,364
無形固定資産		
のれん	123,494	131,502
その他	259,007	252,607
無形固定資産合計	382,502	384,110
投資その他の資産		
その他	244,555	245,815
貸倒引当金	△644	△646
投資その他の資産合計	243,911	245,169
固定資産合計	1,783,172	1,622,644
資産合計	2,890,464	2,924,584
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,098	27,745
短期借入金	450,000	450,000
未払法人税等	25,391	28,362
その他	216,639	227,126
流動負債合計	721,128	733,234
固定負債		
負ののれん	2,845	3,064
その他	56	70
固定負債合計	2,901	3,134
負債合計	724,030	736,369

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成21年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年3月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,250	919,250
資本剰余金	872,031	872,031
利益剰余金	756,209	774,482
自己株式	△377,149	△375,078
株主資本合計	2,170,342	2,190,685
評価・換算差額等		
為替換算調整勘定	△3,908	△2,470
評価・換算差額等合計	△3,908	△2,470
純資産合計	2,166,433	2,188,214
負債純資産合計	2,890,464	2,924,584

(2) 四半期連結損益計算書
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成20年4月1日 至平成20年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)
売上高	601,712	640,227
売上原価	210,378	288,684
売上総利益	391,333	351,543
販売費及び一般管理費	299,171	306,258
営業利益	92,162	45,285
営業外収益		
受取利息	4,254	2,165
その他	631	1,068
営業外収益合計	4,886	3,233
営業外費用		
支払利息	3,273	3,099
為替差損	—	1,515
その他	817	24
営業外費用合計	4,091	4,638
経常利益	92,956	43,880
特別利益		
貸倒引当金戻入額	32	—
特別利益合計	32	—
特別損失		
投資有価証券評価損	20,000	—
事務所移転費用	809	—
特別損失合計	20,809	—
税金等調整前四半期純利益	72,179	43,880
法人税、住民税及び事業税	34,861	23,427
法人税等の更正、決定等による納付税額又は還付税額	△7,060	—
法人税等合計	27,801	23,427
少数株主損失(△)	△311	—
四半期純利益	44,689	20,453

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。